

2014年5月23日(金) ポスター(日本語)

ポスター会場(福岡国際センター 1階)

脳血管障害：臨床2 13:40~14:50

座長：長尾 毅彦(東京女子医科大学神経内科)

P-059-1 当院における急性期脳梗塞患者のTOAST分類による解析

演者：鈴木 基弘(JAとりで総合医療センター 神経内科)

P-059-2 TOAST分類で原因不明に分類される脳梗塞の臨床的特徴

演者：温井 孝昌(富山大学附属病院 神経内科)

P-059-3 当院における心原性脳塞栓症入院例の検討

演者：杉本 泉(三井記念病院 神経内科)

P-059-4 中心静脈カテーテル留置に伴う奇異性脳塞栓症の検討

演者：小林 和人(川崎医科大学病院 脳卒中科)

P-059-5 当院における奇異性脳塞栓症と心原性脳塞栓症の臨床的特徴の比較

演者：杓名 章仁(日本医科大学大学院医学研究科神経内科)

P-059-6 当院においての大動脈原性脳塞栓症と心原性脳塞栓症との臨床的特徴の比較

演者：中島 壯崇(日本医科大学病院 神経内科)

P-059-7 脳動脈・頸動脈解離による脳梗塞12症例の検討

演者：林 直毅(名古屋医療センター 神経内科)

P-059-8 可逆性脳血管攣縮症候群5例の検討：臨床経過と画像所見の関連について

演者：三浦 健(東邦大学医療センター大森病院 神経内科, 聖マリアンナ医科大学東横病院 脳卒中センター)

P-059-9 当院におけるreversible cerebral vasoconstriction syndromeの臨床的・画像的検討

演者：突田 健一(国立病院機構仙台医療センター神経内科)

P-059-10 可逆性脳血管攣縮症候群の若年女性3例における脳梗塞の病態

演者：上田 周一(大阪厚生年金病院 神経内科)

脳血管障害：高次脳機能 13:40～14:50

座長：武田 克彦（国際医療福祉大学三田病院神経内科）

P-060-1 読字理解障害をきたす大脳皮質病巣-聴覚理解障害や音読障害をきたす病巣と比較して-

演者：鈴木 康弘（静岡済生会総合病院 神経内科）

P-060-2 発語失行と書字障害を呈した2症例の検討

演者：池山 順子（相模原病院 リハビリテーション科）

P-060-3 脳血管障害による両側肢節運動失行についての検討

演者：奥田 真也（愛媛県立中央病院 神経内科）

P-060-4 右大脳半球損傷患者における認知機能と空間認知能力

演者：加藤 陽久（東京医科大学病院 神経内科，秋田県立脳血管研究センター 神経内科）

P-060-5 fMRIを用いたタイプライティングの神経基盤の検討

演者：東山 雄一（横浜市立大学 神経内科）

P-060-6 発語失行の責任病巣と随伴症状

演者：菊池 雷太（汐田総合病院 神経内科）

P-060-7 皮質下梗塞患者における遂行機能と注意機能

演者：井上 文（東京医科大学病院 神経内科）

P-060-8 左後頭葉梗塞に伴う右半側空間無視例の検討

演者：今福 一郎（横浜労災病院 神経内科）

P-060-9 視床出血・視床梗塞の言語症状

演者：野中 隆行（北海道医療センター 神経内科）

P-060-10 立方体模写において構成障害を示した橋梗塞の2例

演者：沼沢 祥行（東京医科歯科大学病院 脳神経病態学分野）

脳血管障害：画像2 13:40～14:36

座長：岩田 智則（湘南鎌倉総合病院）

P-061-1 脳梗塞急性期における「Narrow window CT」の有用性

演者：川端 雄一（横浜栄共済病院 脳卒中診療科・神経内科）

P-061-2 急性脳底動脈閉塞症における脳底動脈CT値に関する検討

演者：江澤 直樹（長野市民病院 神経内科）

P-061-3 小脳半球血管障害患者におけるCrossed cerebello-cerebral diaschisisの検討

演者：佐藤 聡（長崎北病院 神経内科）

P-061-4 頭頸部動脈解離症例における画像診断的根拠の検討

演者：永沢 光（山形県立中央病院 神経内科）

- P-061-5 自己組織化マップと局所脳血流に基づく脳梗塞の層別化と認知機能の関連
 演者：大石 直也（京都大学 医学研究科附属 脳機能総合研究センター）
- P-061-6 Curved MPR法と頸部血管超音波による頸動脈狭窄評価の検討
 演者：三村 秀毅（東京慈恵会医科大学病院 神経内科）
- P-061-7 脳循環動態に基づいた症候性アテローム硬化性脳主幹動脈閉塞性疾患患者の血圧管理
 演者：山内 浩（滋賀県立成人病センター 研究所 画像研究部門）
- P-061-8 演題取り下げ
- P-061-9 剖検脳ex vivo MRの至適撮像条件：温度と組織コントラストの関連
 演者：丹羽 篤（三重大学病院 神経内科）

脳血管障害：臨床病態 13:40～14:50

座長：林 健（埼玉医科大学国際医療センター）

- P-062-1 発症前スタチン内服と急性期脳梗塞の臨床特徴：多施設共同データベース QISS
 演者：鳥居 孝子（九州大学大学院医学研究院神経内科学）
- P-062-2 急性期心原性脳塞栓症における脳浮腫増悪因子の検討
 演者：園田 和隆（済生会福岡総合病院 神経内科 / 脳血管内科）
- P-062-3 脳梗塞急性期のEPA/AA比
 演者：横山 睦美（藤沢市民病院 神経内科）
- P-062-4 虚血性脳卒中患者における脂肪酸分画と活性化血小板マーカとの関連についての検討
 演者：水間 敦士（東海大学医学部付属病院 内科学系神経内科）
- P-062-5 心原性脳塞栓症発症後の血液中における好中球および単球の動態変化
 演者：後藤 由也（日本医科大学大学院神経内科学）
- P-062-6 脳梗塞患者における尿酸値の検討
 演者：山本 良央（平塚共済病院 神経内科）
- P-062-7 実臨床における脳梗塞リスク値の脳室周囲白質病変への有用性の検討
 演者：阿部 新（日本医科大学病院 神経内科）
- P-062-8 急性期脳梗塞の入院時血圧低値は心原性脳塞栓またはその他の脳梗塞を示唆する
 演者：亀田 知明（自治医科大学病院 神経内科）

P-062-9 椎骨動脈環軸関節部の動脈瘤が塞栓源と考えられた再発性脳梗塞の2例

演者：小松 研一（田附興風会医学研究所 北野病院 神経内科）

P-062-10 脳静脈血栓症20症例の臨床像の検討

演者：吉本 武史（脳神経センター大田記念病院）

脳血管障害：tPA 13:40～14:50

座長：近藤 竜史（北里大学医学部脳神経外科）

P-063-1 rt-PA 静注療法を施行した脳梗塞症例に関する検討

演者：遠藤 芳徳（福井県済生会病院 神経内科）

P-063-2 新規抗凝固薬内服患者に対するrt-PA療法・経皮的血栓除去術の安全性について

演者：木村 聡（福岡大学病院 神経内科・健康管理科）

P-063-3 脳梗塞t-PA治療は発症4.5時間以内の適応になってもその効果に差はない

演者：遠藤 利洋（春日井市民病院 神経内科）

P-063-4 当院においてrt-PA静注療法を施行した超急性期脳梗塞の季節別、月別変動

演者：小寺 佑佳（東海大学医学部内科学系神経内科）

P-063-5 発症後3時間以上経過した急性期脳梗塞患者に対するrt-PAの使用経験

演者：高橋 義秋（国立病院機構岡山医療センター 神経内科）

P-063-6 IVtPAの適応拡大による急性期再灌流療法の実施率：適応時間延長前後の比較

演者：清水 裕樹（昭和大学藤が丘病院 脳神経内科）

P-063-7 Susceptibility vessel signを伴う急性期脳梗塞は、iv-PAによる早期改善が得られない

演者：中西 俊人（熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学分野）

P-063-8 edaravoneとtPA静注の併用効果の検討

演者：大久保誠二（日本医科大学病院 神経内科）

P-063-9 アルテプラーゼ静注療法の4.5時間への延長によるdoor-to-needle timeの変化

演者：佐藤千香子（名古屋市立東部医療センター 神経内科）

P-063-10 超高齢者における脳梗塞超急性期の血栓溶解療法の有効性と安全性の検討

演者：小宮 正（東京都健康長寿医療センター 神経内科）

アルツハイマー病：画像2 13:40~14:50

座長：鷺見 幸彦（国立長寿医療研究センター）

P-064-1 アミロイドPETを用いた糖尿病性認知症の背景病理の検索

演者：羽生 春夫（東京医科大学病院 高齢診療科）

P-064-2 局所 amyloid- β 蓄積と大脳皮質興奮性の変化：MEGとPiB-PET併用による検討

演者：中村 昭範（国立長寿医療研究センター 脳機能画像診断開発部）

P-064-3 健常高齢者における脳内タウ蛋白の蓄積について - [11C]PBB3 PETによる検討 -

演者：篠遠 仁（神経内科千葉,放射線医学総合研究所分子イメージング研究センター）

P-064-4 CAA合併, 非合併 Alzheimer 病の11C-PIB-PET所見に関する検討

演者：林 祐一（岐阜大学大学院医学系研究科神経内科・老年学分野）

P-064-5 Subcortical vascular dementiaにおけるアミロイド沈着とMRI病変, 脳血流

演者：新畑 豊（国立長寿医療研究センター 神経内科）

P-064-6 Alzheimer病患者における近赤外光スペクトロスコピーを用いた前頭葉機能障害の検討

演者：瀬戸 牧子（長崎北病院 神経内科）

P-064-7 アルツハイマー病における脳血流と認知機能との相関 -最大値参照法を用いて-

演者：石渡 明子（日本医科大学大学院医学研究科 神経内科学分野）

P-064-8 Alzheimer病患者(AD)におけるVSRAD advanceの使用経験：VSRAD plusとの比較検討

演者：湯浅 隆行（長崎北病院 神経内科）

P-064-9 メマンチン使用における123I-IMP SPECTによる脳局所血流解析

演者：町田 裕（順天堂大学医学部附属練馬病院 脳神経内科）

P-064-10 SPECTによる軽度認知障害からアルツハイマー型認知症への移行の後ろ向き研究

演者：山下謙一郎（久留米大学病院 呼吸器・神経・膠原病内科）

アルツハイマー病：基礎1 13:40~14:36

座長：池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学）

P-065-1 リポ蛋白受容体LR11によるApoE isoform依存性のApoE-A β 複合体代謝調節機構の解析

演者：矢島 隆二（新潟大学脳研究所 神経内科）

P-065-2 A β オリゴマー抗体は神経細胞内外でA β オリゴマーを無毒化している

演者：竹丸 誠（大分大学 神経内科学講座）

P-065-3 アミロイド β 産生はグルコース濃度依存性に变化する

演者：手塚 敏之（新潟大学脳研究所神経内科）

P-065-4 可溶性A β オリゴマーによるミクログリアの慢性神経炎症作用

演者：水野 哲也（名古屋大学環境医学研究所 神経免疫分野）

P-065-5 A β 細胞死への酸化ストレスの影響に対する神経保護物質の抵抗性のin vitroでの検証

演者：宮本 将和（京都大学大学院医学研究科人間健康科学，京都大学大学院医学研究科臨床神経学）

P-065-6 培養細胞を用いたミトコンドリア内A β 産生系に関する検討

演者：儘田 直美（筑波大学医学医療系神経内科，国立精神・神経医療研究センター 神経研究所）

P-065-7 毒性A β コンフォーマーのヒト脳ならびに脳脊髄液における生化学的同定の試み

演者：冨所 康志（筑波大学病院 医学医療系神経内科学）

P-065-8 血液脳関門のA β 蛋白輸送担体を制御する因子の検索

演者：佐野 泰照（山口大学大学院 医学系研究科）

その他の認知症2 13:40~14:50

座長：宇高不可思（住友病院）

P-066-1 前頭側頭葉変性症患者30例の臨床症状と治療

演者：吉田佐好子（ホスピタル坂東）

P-066-2 前頭側頭葉変性症と行動異常で発症したAlzheimer病における大脳病変の比較

演者：陸 雄一（名古屋大学病院 神経内科）

P-066-3 本邦における前頭側頭葉変性症の臨床病理像

演者：小林 禪（JAとりで総合医療センター 神経内科，東京都医学研究機構）

- P-066-4 MRI脳容積・拡散テンソル画像を用いた前頭側頭型認知症における大脳病変の解析
 演者：榊田 道人（名古屋大学病院 神経内科）
- P-066-5 FUSの発現抑制はdendritic spineの形態異常を引き起こす
 演者：横井 聡（名古屋大学 神経内科）
- P-066-6 タウオパチーにおけるDNA損傷修復蛋白BRCA1の異常蓄積
 演者：中村 正孝（関西医科大学附属枚方病院 神経内科,
 Department of Neuropathology,
 Mayo Clinic Jacksonville）
- P-066-7 Corticobasal syndromeの言語機能に関する臨床画像検討
 演者：佐々木雄基（大分大学病院 神経内科）
- P-066-8 てんかんを合併し、急速に進行する認知症をきたしたダウン症候群
 演者：竹内 千仙（東京都立北療育医療センター神経内科）
- P-066-9 成人発症の神経核内封入体病の臨床的検討
 演者：針谷 康夫（前橋赤十字病院 神経内科）
- P-066-10 HCNP前駆体タンパク質はうつ/マニア様行動（双極性障害）に関連する可能性がある
 演者：加藤 大輔（名古屋市立大学病院）

パーキンソン病：認知機能とうつ 13:40～14:50

座長：菊地 誠志（北海道医療センター）

- P-067-1 日本人パーキンソン病患者におけるPD-MCI患者の評価
 演者：田尻 佑喜（鳥取大学医学部医学科脳神経医学講座脳神経内科学分野）
- P-067-2 パーキンソン病関連疾患における発話障害と認知障害
 演者：宮田 七（徳島病院 リハビリテーション科）
- P-067-3 パーキンソン病の記憶機能に関する検討
 演者：板東 充秋（都立神経病院 脳神経内科）
- P-067-4 パーキンソン病の認知機能障害について -WAIS-IIIを用いた検討-
 演者：小林 由香（相模原病院 神経内科）
- P-067-5 パーキンソン病におけるアパシーの発症・改善と認知機能及びQOLとの関連について
 演者：公文 彩（独立行政法人国立病院機構 相模原病院 神経内科）

- P-067-6 パーキンソン病における時間認知障害
 演者：寺尾 安生（東京大学神経内科）
- P-067-7 パーキンソン病における不安の考察
 演者：小林 惠（国立精神・神経医療研究センター 神経内科）
- P-067-8 Parkinson病の運動症状と関連した遂行機能の内容-BADSによる検討
 演者：村上 秀友（昭和大学 医学部 内科学講座 神経内科学部門）
- P-067-9 Parkinson 病における depression, apathy, fatigue
 演者：犬飼 晃（東名古屋病院 神経内科）
- P-067-10 パーキンソン病患者におけるうつ状態とQOLとの関連についての調査研究 2
 演者：猿渡めぐみ（相模原病院 神経内科, さがみはらカウンセリングルーム）

パーキンソン病：画像1 13:40～14:50

座長：飯嶋 睦（東京女子医科大学神経内科）

- P-068-1 Parkinson病における安静時機能的MRIのconnを用いた検討
 演者：梶山 幸司（兵庫医科大学 内科学（神経・脳卒中科））
- P-068-2 認知症を伴うパーキンソン病における大脳白質病変とCholinergic pathwayの関連
 演者：林 隆太郎（国立病院機構宇多野病院 臨床研究部, 国立病院機構宇多野病院 神経内科）
- P-068-3 拡散尖度画像を用いた早期パーキンソン症候群の鑑別診断
 演者：大塚千久美（岩手医科大学医学部内科学講座 神経内科・老年科分野）
- P-068-4 3テスラニューロメラニン選択的画像を用いたパーキンソン病の診断
 演者：露崎 洋平（東邦大学医療センター佐倉病院 神経内科）
- P-068-5 パーキンソン病およびその関連疾患におけるMIBG心筋シンチグラフィ検査
 演者：定 翼（獨協医科大学病院 神経内科）
- P-068-6 パーキンソン症候群の補助診断のためにMIBG心筋シンチを再検する意味はあるのか？
 演者：岩切 由佳（宮崎大学内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野）
- P-068-7 パーキンソン病におけるMIBG心筋シンチグラフィ, CVRR, Body mass indexとの関連
 演者：望月 仁志（宮崎大学病院 第三内科）

- P-068-8 パーキンソン病患者におけるMIBG心筋シンチグラフィと自律神経症状・検査との関連
演者：橋本 謙一（獨協医科大学 神経内科）
- P-068-9 MIBG心筋シンチグラフィ -非典型パターンの検討-
演者：田中こずえ（都立駒込病院 脳神経内科）
- P-068-10 パーキンソン病患者におけるwearing-off発現の危険因子
演者：柳本祥三郎（福岡大学 神経内科）

パーキンソン病：治療3 13:40~14:50
座長：柏原 健一（岡山旭東病院）

- P-069-1 パーキンソン病に対するpreladenantの臨床効果 -プラセボ対照用量設定試験-
演者：服部 信孝（順天堂大学医学部脳神経内科）
- P-069-2 プラミベキソール速放錠から徐放錠への切り替え効果
演者：柏原 健一（岡山旭東病院 神経内科）
- P-069-3 プラミベキソール徐放錠からロピニロール徐放錠への切り替えの検討
演者：渡辺 千種（広島西医療センター 神経内科）
- P-069-4 3：4の比率によるロピニロール速放錠から徐放錠への切り替えの安全性と有効性
演者：西田 卓（トヨタ記念病院 神経内科）
- P-069-5 パーキンソン病のanhedoniaに対するpramipexole少量投与の効果
演者：永山 寛（日本医科大学病院 内科・神経・腎臓・膠原病リウマチ部門）
- P-069-6 パーキンソン病患者におけるドパミンアゴニスト徐放製剤服用形態の相違による比較検討
演者：大熊 壮尚（東海大学八王子病院 神経内科）
- P-069-7 パーキンソン病におけるドーパミン受容体刺激薬の速放錠と徐放錠の比較
演者：下村登規夫（さいがた医療センター 神経内科）
- P-069-8 パーキンソン病の体重変化に対するドパミンアゴニストの影響
演者：柘植 彩子（関西医科大学 神経内科）
- P-069-9 大豆摂取によるパーキンソン病患者の運動症状と血中L-DOPA代謝産物の変化
演者：長島 康洋（和歌山県立医科大学 神経内科）

P-069-10 L-DOPA 製剤による血球減少症の検討

演者：山本 明史（九州厚生年金病院 神経内科）

パーキンソン病：DBSなど 13:40~14:50

座長：藤本 健一（自治医大ステーション・ブレインクリニック）

P-070-1 脳深部刺激療法導入後のパーキンソン病患者に対するinterleaving刺激の効果の検討

演者：伏屋 康寛（財団法人田附興風会医学研究所北野病院神経内科）

P-070-2 脳深部刺激術（DBS）施行施設での非適応の理由

演者：中島明日香（順天堂大学脳神経内科）

P-070-3 両側視床下核脳深部刺激療法（STN-DBS）後の前頭葉・遂行機能の経時的変化について

演者：岸田 日帯（横浜市立大学市民総合医療センター 神経内科）

P-070-4 視床下核脳深部刺激療法後に認めたパーキンソン病の音声障害の解析

演者：米山 典孝（名古屋大学神経内科）

P-070-5 パーキンソン病における脳深部刺激療法の認知機能に関する事象関連電位をもちいた検討

演者：渡邊 由佳（獨協医科大学病院 神経内科）

P-070-6 パーキンソン病の姿勢異常と視床下核脳深部刺激療法

演者：八木 宏樹（都立神経病院）

P-070-7 パーキンソン病患者におけるcamptocormiaのDBS有効性の検討

演者：酒井 和香（長崎川棚医療センター 神経内科，徳島大学病院 神経内科）

P-070-8 サル視床下核及び淡蒼球刺激における線条体介在ニューロンの反応

演者：下 泰司（順天堂大学医学部 脳神経内科，順天堂大学医学部 運動障害疾患病態研究治療講座）

P-070-9 パーキンソン病体幹前屈に対するITB療法スクリーニング

演者：市川 忠（埼玉県総合リハビリテーションセンター 神経内科）

P-070-10 難治性の慢性疼痛を伴ったパーキンソン病患者へのSCS導入検討

演者：松島 隆史（順天堂大学医学部脳神経内科）

パーキンソン病：分子病態2 13:40～14:43

座長：波田野 琢（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科）

P-071-1 Parkinノックアウトマウスにおける細胞骨格蛋白異常による機能障害

演者：江口 博人（順天堂大学医学部神経内科）

P-071-2 PINK1, parkin 過剰発現による細胞保護的な mitophagy の亢進が apoptosis を誘導する

演者：河村美巴子（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）

P-071-3 PINK1-Parkin ミトコンドリア品質管理機構に関する分子の探索

演者：福嶋佳保里（順天堂大学大学院 医学研究科 神経学講座）

P-071-4 本邦における LRRK2 R1441G 変異によるパーキンソン病の臨床的特徴

演者：波田野 琢（順天堂大学 神経学講座）

P-071-5 GBA 変異による glucocerebrosidase の局在変化の検討

演者：王子 悠（順天堂大学医学部神経学講座）

P-071-6 PLA2G6 における細胞内局在の変化および病態の検討

演者：森 聡生（順天堂大学医学部附属脳神経内科）

P-071-7 CRISPR-Cas9 法による Vps35 変異アレルの迅速作製

演者：渡瀬 啓（東京医科歯科大学 脳統合機能研究センター）

P-071-8 日本人パーキンソン病における EIF4G1 遺伝子変異の頻度

演者：船山 学（順天堂大学大学院医学研究科老人性疾患病態・治療研究センター，順天堂大学医学部脳神経内科）

P-071-9 ドーパミン分泌の生体内ライブイメージング

演者：井下 強（順天堂大学大学院医学研究科 パーキンソン病病態解明研究講座）

DLB 13:40～14:50

座長：本井ゆみ子（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

P-072-1 レビー小体病における誤嚥と咳嗽反射の検討

演者：山本 敏之（国立精神・神経医療研究センター 神経内科）

P-072-2 レビー小体型認知症とアルツハイマー型認知症の認知機能障害に関する比較

演者：津本 学（せんぼ東京高輪病院 内科（神経内科））

- P-072-3 レヴィ小体型認知症の自律神経障害および睡眠：
多施設共同観察研究
演者：神戸 泰紀（医療法人社団こだま会こだまクリニック）
- P-072-4 レビー小体型認知症におけるCSF α -synucleinの
検討
演者：金丸 和富（東京都健康長寿医療センター 神経内科）
- P-072-5 DLB患者の脳血流量の変動に関する検討
演者：吉岡 亮（NHO 舞鶴医療センター 臨床研究部）
- P-072-6 レヴィー小体型認知症の診断におけるMIBG心筋
シンチの有用性の検討
演者：田代 雄一（藤元総合病院 神経内科）
- P-072-7 Lewy小体型認知症，および認知症を伴うParkinson
病におけるMRI上の大脳白質病変の検討
演者：上木 英人（横浜市立大学 医学部 神経内科）
- P-072-8 NATで見るレビー小体型認知症の脳波パターン
はアルツハイマー型認知症と異なる
演者：田中美枝子（株式会社 脳機能研究所）
- P-072-9 レヴィ小体型認知症の血圧変動-ホルター血圧計
を用いての検討-
演者：北菌 久雄（公立学校共済組合関東中央病院 神経内科）
- P-072-10 認知症を伴うレビー小体病の胃電気活動
演者：荒木 信之（千葉大学病院 神経内科）

脊髄小脳変性症：病理・分子病態 13:40~14:43

座長：石川 欽也（東京医科歯科大学病院）

- P-073-1 MSAの発症機序に関する免疫組織化学的検討
演者：早川 英規（大阪大学医学部神経内科学，北里大学神経内
科学再生医療学講座）
- P-073-2 α シヌクレイノパチーにおけるアポトーシス関連
タンパク質の免疫組織化学的検討
演者：河本 恭裕（洛西シミズ病院 神経内科）
- P-073-3 カルシウムシグナリングからみたポリグルタミン
病の神経病理学的検討
演者：児矢野 繁（横浜市立大学病院 神経内科）
- P-073-4 多系統萎縮症でのtubulin polymerization promoting
protein (TPPP) の細胞内局在変化
演者：太田 浄文（東京医科歯科大学大学院脳神経病態学）
- P-073-5 変異GFAP凝集体を同定評価するための各染色法
の検討
演者：齋藤 光象（京都府立医科大学大学院医学研究科神経内科学）

- P-073-6 TERA/VCP/p97のDNA修復機能不全は複数の神経変性疾患に關与する
演者：藤田 慶大 (東京医科歯科大学難治疾患研究所神経病理学分野)
- P-073-7 ゼブラフィッシュ小脳のin vivoにおける機能的区域化
演者：松井 秀彰 (宮崎大学医学部 統合生理学, Technical University of Braunschweig)
- P-073-8 SCA31変異リポート (TGGA)n発現による培養細胞におけるRNA foci形成
演者：曾我 一將 (東京医科歯科大学大学院脳神経病態学)
- P-073-9 SCA31 (UGGAA)nリポートはショウジョウバエで進行性神経障害を引き起こす
演者：石黒 太郎 (東京医科歯科大学病院 脳神経病態学 (神経内科), 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所疾病研究第4部)

運動ニューロン疾患：臨床・病理 13:40~14:50

座長：郭 伸 (東京大学医学系研究科)

- P-074-1 運動ニューロン疾患における耐糖能異常の解析
演者：荒木 周 (名古屋大学 神経内科)
- P-074-2 筋萎縮性側索硬化症剖検例の症状出現パターンに関する自然歴調査
演者：松本 千尋 ((独)国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科診療部)
- P-074-3 人工呼吸器装着下ALSの脳萎縮の進行に関わる時間的因子について
演者：菅野 和彦 (世田谷神経内科病院)
- P-074-4 筋萎縮性側索硬化症のグレリン分泌の推移
演者：長岡 詩子 (都立神経病院 脳神経内科)
- P-074-5 神経筋疾患におけるスコポラミン軟膏の有用性 (第2報)
演者：長嶋 和明 (北里大学医学部神経内科学)
- P-074-6 抗GalNAc-GD1a抗体低力価陽性の筋萎縮性側索硬化症に対するIVI gの治療効果
演者：関口 兼司 (神戸大学大学院医学研究科神経内科学)
- P-074-7 筋萎縮性側索硬化症と嗅覚障害
演者：武田 貴裕 (東京女子医科大学病院 神経内科)

- P-074-8 弧発性筋萎縮性側索硬化症（ALS）の皮膚ではシスタチンCは増加している
 演者：藤倉 幹生（帝京大学ちば総合医療センター 神経内科）
- P-074-9 意思伝達不能状態（stage V）となった筋萎縮性側索硬化症（ALS）の臨床病理学的検討
 演者：望月 葉子（都立神経病院 検査科病理，都立北療育医療センター 神経内科）
- P-074-10 筋萎縮性側索硬化症（ALS）の皮膚のインスリン様成長因子-1の免疫組織学的検討
 演者：正木 宏明（帝京大学ちば総合医療センター 神経内科）

運動ニューロン疾患：TDP-43 13:40～14:50

座長：吉田 眞理（愛知医科大学加齢医科学研究所）

- P-075-1 弧発性筋萎縮性側索硬化症（ALS）の初期病変 -発症6ヶ月目に肺塞栓で急死した1例-
 演者：安井香奈子（帝京大学ちば総合医療センター 神経内科）
- P-075-2 14-3-3蛋白eta isoformとリン酸化TDP-43の共局在 -弧発性筋萎縮性側索硬化症での検討-
 演者：馬原 孝彦（東京医科大学病院 高齢診療科）
- P-075-3 老化におけるTDP-43蛋白蓄積の意義
 演者：内野 彰子（北里大学病院 神経内科，東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク）
- P-075-4 筋萎縮性側索硬化症のTDP-43大脳皮質組織像の多様性：臨床病理および生化学的解析
 演者：竹内 亮子（新潟大学脳研究所神経内科，新潟大学脳研究所病理学分野）
- P-075-5 筋萎縮性側索硬化症患者皮膚におけるTDP-43の発現について（第2報）
 演者：阿部 圭輔（東京医科歯科大学病院 脳神経病態学神経内科）
- P-075-6 ALS関連TARDBP遺伝子変異は自身の選択的スプライシングに影響をおよぼすか？
 演者：今野 卓哉（新潟大学脳研究所 神経内科）
- P-075-7 TDP-43発現低下時におけるミトコンドリア・ダイナミクスの検討
 演者：伊藤 岳（新潟大学脳研究所分子神経疾患資源解析学分野）
- P-075-8 TDP-43のCullin-2型E3リガーゼの同定及び機能解析
 演者：内田 司（京都大学大学院医学研究科 神経内科，滋賀医科大学分子神経科学研究センター）

- P-075-9 子宮内電気穿孔法TDP-43遺伝子導入による in vivo 形成封入体の微細形態の検討
演者：詫間 浩（筑波大学医学医療系神経内科学）
- P-075-10 大脳皮質神経細胞における TDP-43 及び FUS の標的遺伝子の近似性
演者：本田 大祐（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学）

ポスター会場(福岡国際センター 2階)

運動ニューロン疾患：ケア 13:40～14:50

座長：立石 貴久（飯塚病院神経内科）

- P-076-1 特殊疾患病棟における筋萎縮性側索硬化症の終末期医療-緩和ケアとの関連で
演者：松本 昭久（定山溪病院 神経内科）
- P-076-2 胃瘻造設を行った筋萎縮性側索硬化症の臨床経過
演者：石田 千穂（国立病院機構 医王病院 神経内科）
- P-076-3 筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者の人工呼吸器使用による生命予後への影響
演者：平井 健（都立神経病院 脳神経内科）
- P-076-4 ALSの認知症状の顕在化の時期および介護上の問題点の検討
演者：難波 玲子（神経内科クリニックなんば）
- P-076-5 人工呼吸器装着 ALS患者の下肢深部静脈血栓症、特に慢性期血栓の診断と対策
演者：福場 浩正（柳井医療センター 神経内科）
- P-076-6 筋萎縮性側索硬化症（ALS）における経皮内視鏡的胃瘻造設術の安全性と手技について
演者：木田 耕太（都立神経病院 脳神経内科）
- P-076-7 長期入院 ALS患者の急変時の指示について
演者：坂井 研一（国立病院機構 南岡山医療センター 神経内科）
- P-076-8 進行期 ALS症例における視線入力式意思伝達装置の使用経験
演者：下畑 光輝（信楽園病院 神経内科）
- P-076-9 Totally locked-in state を来した筋萎縮性側索硬化症患者のケアにおける問題点
演者：道鬼つかさ（NHO 熊本再春荘病院）
- P-076-10 ALS患者における早期NPPV導入は平均予後を改善するか？
演者：富永奈保美（北里大学医学部神経内科学）

脱髄疾患：臨床 13:40～14:50

座長：横山 和正（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

P-077-1 Creutzfeld-Jakob disease (CJD) 疑いとして当院紹介となった進行性認知症の2例

演者：西平 靖（豊見城中央病院 神経内科）

P-077-2 当院におけるNMO及びNMOSDの現状について

演者：湯谷佐知子（東海大学医学部内科学系神経内科）

P-077-3 視神経脊髄炎における関節リウマチの家族歴

演者：酒巻 雅典（日本医科大学千葉北総病院 神経内科）

P-077-4 視神経脊髄炎および多発性硬化症に合併した末梢神経障害の特徴

演者：蕨 陽子（都立神経病院 脳神経内科）

P-077-5 発症早期の多発性硬化症における認知機能の解析

演者：岡田 和将（産業医科大学病院 神経内科）

P-077-6 痙攣を発症した多発性硬化症・視神経脊髄炎患者の検討

演者：田港 朝也（国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科）

P-077-7 多発性硬化症患者における疲労とうつ-認知機能障害との関連-

演者：武田 景敏（大阪市立大学大学院医学研究科 老年内科学(老年内科・神経内科)）

P-077-8 多発性硬化症および視神経脊髄炎における認知機能の検討

演者：河原 由子（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学）

P-077-9 各種自己抗体を有する視神経脊髄炎の臨床的特徴

演者：枘田 大生（千葉大学大学院医学研究院 神経内科学）

P-077-10 多発性硬化症と視神経脊髄炎において特徴的な臨床徴候の比較

演者：武藤 真弓（千葉大学病院 神経内科）

自己免疫性脳炎1 13:40～14:50

座長：渡邊 修（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科神経内科・老年病学）

P-078-1 抗NMDA受容体脳炎4例の検討

演者：藪内 健一（大分大学医学部神経内科学講座）

P-078-2 抗NMDA受容体脳炎5例の検討

演者：藤澤恵津子（亀田総合病院 神経内科）

- P-078-3 当院での自己免疫性脳炎の経過 抗NMDA受容体脳炎は再発に注意が必要である
 演者：山田 舞乃（新潟県立中央病院神経内科）
- P-078-4 脳血流SPECTで後頭葉血流低下を認めた抗グルタミン酸受容体抗体陽性脳炎の臨床的検討
 演者：浦 茂久（旭川赤十字病院 神経内科）
- P-078-5 抗NMDA受容体脳炎における様々な臨床症状
 演者：武久 康（岡山赤十字病院 神経内科）
- P-078-6 抗VGKC複合体抗体関連中枢神経疾患の検討
 演者：平松 有（鹿児島大学付属病院 神経内科）
- P-078-7 急性辺縁系脳炎の臨床的特徴の後ろ向き検討
 演者：齋藤 和幸（東京医療生活協同組合 中野総合病院 神経内科）
- P-078-8 ステロイド治療反応性で再発を繰り返す脳炎4症例の検討
 演者：伊崎 祥子（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）
- P-078-9 自己免疫介在性脳炎における血漿交換療法ならびに大量免疫グロブリン療法の有用性
 演者：香村 彰宏（岐阜大学病院 神経内科・老年科）
- P-078-10 Age awareness の障害：辺縁系脳炎3症例における検討
 演者：黒田 岳志（昭和大学医学部内科学講座 神経内科学部門）

プリオンほか 13:40～14:50

座長：三條 伸夫（東京医科歯科大学）

- P-079-1 MM2型孤発性Creutzfeldt-Jakob病の臨床的特徴と診断基準案の提案
 演者：浜口 毅（金沢大学大学院脳老化・神経病態学（神経内科））
- P-079-2 孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病の生存期間に影響する因子の検討
 演者：岩崎 靖（愛知医科大学病院 加齢医科学研究所）
- P-079-3 孤発性Creutzfeldt-Jakob病の生命予後
 演者：齋藤由扶子（東名古屋病院 神経内科）
- P-079-4 Creutzfeldt-Jacob病の剖検例の検討-大脳皮質のMRI拡散強調画像と病理所見-
 演者：橋口 修二（徳島病院 神経内科）
- P-079-5 孤発性プリオン病のサブタイプによる視床病変の違いについて
 演者：赤木 明生（愛知医科大学 加齢医科学研究所，金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 脳医科学専攻 脳病態医学講座 脳老化・神経病態学）

- P-079-6 クロイツフェルト・ヤコブ病におけるMRI磁化率強調画像所見の検討
演者：谷 卓（国立病院機構 西新潟中央病院 神経内科）
- P-079-7 プリオン蛋白遺伝子P102L変異によるGSSの臨床的特徴
演者：渡邊 暁博（国立病院機構大牟田病院 神経内科）
- P-079-8 南九州に集積するGerstmann-Sträussler-Scheinker病（GSS）についての臨床的検討
演者：荒田 仁（鹿児島大学 神経内科）
- P-079-9 成人発症のSSPE3例の臨床経過と特徴
演者：横井 大知（名古屋大学病院）
- P-079-10 治療反応性進行性多巣性白質脳症（PML）の臨床的・病理学的特徴-新たな病型の提案-
演者：喜納 里子（東京医科歯科大学大学院脳神経病態学）

封入体筋炎 13:40~14:43

- 座長：中野 智（大阪市立総合医療センター神経内科）
- P-080-1 封入体筋炎診断における筋超音波検査の有用性の検討:FDP-FCU echogenicity contrast
演者：能登 祐一（京都府立医科大学大学院 医学研究科 神経内科学）
- P-080-2 縁取り空胞を伴うミオパチーを中核とし多彩な臨床症状を呈したVCP変異を伴う一家系
演者：藤巻 基紀（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）
- P-080-3 封入体筋炎に対する長期IVIg療法の有用性
演者：村田 顕也（和歌山県立医科大学 神経内科学講座）
- P-080-4 封入体筋炎におけるCylindromatosis蛋白発現の検討
演者：山元 雅典（熊本大学大学院 神経内科学）
- P-080-5 封入体筋炎におけるGlutathione peroxidase 1/2陽性封入体
演者：隠岐 光彬（関西医科大学附属枚方病院 神経内科）
- P-080-6 封入体筋炎における抗cytosolic 5'-nucleotidase 1A (cN1A) 抗体の測定
演者：西村 洋昭（国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第一部）
- P-080-7 封入体筋炎患者における骨格筋に対する自己抗体の検討
演者：寺田 真（筑波大学医学医療系神経内科学）
- P-080-8 封入体筋炎におけるTGF- β のシグナル伝達の検討
演者：野田 成哉（名古屋大学病院 神経内科）

- P-080-9 孤発性封入体筋炎の自己抗原NT5C1Aはタイプ2線維に凝集している
演者：俵 望（熊本大学大学院 神経内科）

筋硬直性ジストロフィーほか 13:40～14:50

座長：高橋 正紀（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

- P-081-1 筋強直性ジストロフィーにおける肝機能障害と糖脂質代謝との関連性
演者：高田 博仁（国立病院機構青森病院 神経内科）
- P-081-2 筋強直性ジストロフィーのレビー小体病理の検討
演者：川添 僚也（国立精神・神経医療研究センター 神経内科）
- P-081-3 DM 1 の呼吸療法について-NPPV と酸素吸入の比較-
演者：北尾るり子（箱根病院 神経筋・難病医療センター 神経内科）
- P-081-4 筋強直性ジストロフィーにおける超音波検査を用いた横隔膜の評価
演者：油川 陽子（国立病院機構旭川医療センター 脳神経内科）
- P-081-5 筋強直性ジストロフィーの側頭葉前端部病変と性格傾向の研究
演者：遠藤 寿子（国立病院機構新潟病院 神経内科）
- P-081-6 筋強直性ジストロフィー 1 型患者の上肢筋MRI所見の特徴
演者：林 浩嗣（福井県済生会病院 神経内科）
- P-081-7 筋強直性ジストロフィー 1 型（DM1）の体重変化
演者：木村 隆（旭川医療センター 脳神経内科）
- P-081-8 筋強直性ジストロフィーにおけるCTGリピート数の差異と関連する因子についての検討
演者：末永 浩一（兵庫医科大学病院 内科神経・脳卒中科）
- P-081-9 ネマリンミオパチー 3 症例の長期経過の検討
演者：鈴木 ゆめ（横浜市立大学病院 神経内科・脳卒中科）
- P-081-10 遺伝子解析にて診断しえたThomsen病3例の臨床像と電気生理学的検査の検討
演者：加藤 秀紀（公立陶生病院 神経内科）

その他のミオパチー/基礎 13:40～14:50

座長：山下 賢（熊本大学大学院生命科学部研究部精神内科学）

- P-082-1 頭板状筋生検を施行した首下がり症候群12例の臨床病理学的所見と治療効果の検討
演者：川辺 美穂（東京通信病院 神経内科）

- P-082-2 神経筋疾患における血中カルニチンに関する検討
 演者：島崎 里恵（西別府病院 神経内科）
- P-082-3 ミオパチーが疑われた症例の正常筋力筋における筋生検の妥当性についての検討
 演者：平原 智雄（熊本大学 神経内科）
- P-082-4 亜急性の神経疾患の診療におけるDXA法による筋量評価の有用性に関する検討
 演者：大森 亜希（東京大学医学部附属病院 神経内科）
- P-082-5 筋生検組織病理検査による疾患の診断率の検証
 演者：木村 正剛（名古屋大学 神経内科）
- P-082-6 筋芽細胞分化におけるWntシグナル関連分子LRP6の細胞内局在
 演者：竹田 育子（広島大学大学院 脳神経内科学）
- P-082-7 骨格筋再生に対する除神経の影響:cyclophilin Aの発現について
 演者：自見 隆弘（昭和大学藤が丘病院脳神経内科，町田慶泉病院神経内科）
- P-082-8 ラット骨格筋の実験的筋再生過程における水溶性フラレンの効果（第3報）
 演者：石井亜紀子（筑波大学医学医療系神経内科）
- P-082-9 LARGEによる先天性筋ジストロフィーモデルマウスへの遺伝子治療
 演者：大塚 喜久（神戸大学大学院医学研究科神経内科学）
- P-082-10 マトリックスプロテアーゼを介するサルコグリカン欠損筋ジストロフィー発症機構の解析
 演者：砂田 芳秀（川崎医科大学 神経内科学）

白質脳症 13:40~14:50

座長：古谷 博和（高知大学医学部精神内科）

- P-083-1 成人発症小脳脳幹型副腎白質ジストロフィーの一家系3名の臨床経過・画像所見の検討
 演者：小池 佑佳（長岡赤十字病院 神経内科）
- P-083-2 副腎白質ジストロフィー例における神経伝導速度検査の比較検討
 演者：八坂 京子（東京大学神経内科）
- P-083-3 副腎白質ジストロフィー例における誘発電位の継時的変化及び造血幹細胞移植による影響
 演者：永迫 友規（東京大学病院 神経内科）

- P-083-4 Fabry 病患者の脳卒中と脳卒中スクリーニングで
発見した p.E66Q 変異を有する患者の比較
演者：永松清志郎（伊那中央病院 神経内科）
- P-083-5 Fabry 病における Cerebral Microbleed の検討
演者：河野 優（東京慈恵会医科大学病院 神経内科）
- P-083-6 CADASIL 大脳白質病変の進展にかかわる因子の
検討
演者：渡邊 明子（福知山市民病院 神経内科，京都府立医科大学
神経内科学）
- P-083-7 症候性の頭蓋内主幹動脈病変を合併した
CADASIL 症例の検討
演者：植田 明彦（熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学分
野）
- P-083-8 腫大軸索を伴う遺伝性びまん性白質脳症（HDLS）
患者の単球由来マクロファージの検討。
演者：福島 和広（信州大学医学部附属病院 難病診療センター）
- P-083-9 神経軸索スフェロイドを伴う白質脳症 HDLS：
Microglia の組織学的異常
演者：他田 真理（新潟大学脳研究所病理学分野）
- P-083-10 若年性認知症を呈する HDLS, CADASIL, Fabry
病の脳画像の特徴
演者：小林 千夏（信州大学医学部脳神経内科，リウマチ・膠原
病内科）

不随意性運動を主とする疾患 13:40～14:50

座長：野寺 裕之（徳島大学病院）

- P-084-1 特定疾患調査票からみたハンチントン病の実態調査
演者：長谷川一子（相模原病院 神経内科）
- P-084-2 ハンチントン病と歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症
における尾状核水平断面積の比較
演者：古川 迪子（東京医科歯科大学大学院脳神経病態学）
- P-084-3 中枢神経病変により生じた片側上肢偽性アテトー
シスの臨床，生理学的検討
演者：大賀 辰秀（虎の門病院分院 リハビリテーション科）
- P-084-4 音楽家のジストニア～音大アンケートより～
演者：小仲 邦（大阪大学医学部神経内科・脳卒中科）
- P-084-5 ジストニアでのサッカードに関連した淡蒼球内節
神経活動の β オシレーションの変化
演者：弓削田晃弘（東京大学病院 神経内科，トロント大学医学部
トロント西病院）

- P-084-6 本邦におけるSGCE遺伝子変異をもつDYT11の家系
 演者：深江 治郎（福岡大学 神経内科）
- P-084-7 早期発症捻転ジストニアに対する両側淡蒼球内節
 刺激術の長期効果と副作用
 演者：横地 房子（都立神経病院 脳神経内科）
- P-084-8 遅発性ジスキネジア・ジストニアに対する脳深部
 刺激療法の効果
 演者：清水 和敬（都立神経病院 脳神経内科）
- P-084-9 本態性振戦に対する視床DBSの長期予後
 演者：沖山 亮一（都立神経病院 脳神経内科）
- P-084-10 Holmes振戦における視床ニューロンの機能的変
 化とVim-thalamotomyの効果について
 演者：佐藤 澄人（北里大学 脳神経外科）

リハビリテーション2 13:40~14:50

座長：山脇 正永（京都府立医科大学大学院医学研究科総合医療・
 医学教育学）

- P-085-1 脳卒中片麻痺患者における非病巣側大脳運動野へ
 のcTBSの麻痺上肢の運動に対する効果
 演者：稲葉 彰（公立学校共済組合関東中央病院神経内科）
- P-085-2 慢性期脳卒中患者における機能的電気刺激療法の
 効果：H2[15O] PETによる検討
 演者：神澤 朋子（福井大学病院 神経内科）
- P-085-3 小脳脳血管障害患者における認知機能とリハビリ
 テーションの効果との関連について
 演者：上野 正夫（兵庫県立リハビリテーション中央病院 神経内科）
- P-085-4 ハンカチ・ガイドによる小脳脳血管障害患者の歩行
 への効果.健常手と運動失調手との比較
 演者：南雲 清美（汐田総合病院 神経内科）
- P-085-5 神経筋疾患を対象とした呼吸ケアサポートチーム
 の臨床的有用性
 演者：駒井 清暢（国立病院機構医王病院 神経内科）
- P-085-6 球脊髄性筋萎縮症患者の構音・嚥下障害に対する
 軟口蓋挙上装置の効果
 演者：橋詰 淳（名古屋大学病院 神経内科）
- P-085-7 多系統萎縮症の筋力と栄養状態との関連
 演者：横山絵里子（リハビリテーション・精神医療センター リハ
 ビリテーション科）

- P-085-8 多系統萎縮症の嚥下障害の特徴ー嚥下造影・嚥下圧を用いた検討ー
演者：市原 典子（高松医療センター 神経内科）
- P-085-9 胎児性水俣病患者の痙縮に対する足底振動刺激治療の有用性
演者：臼杵扶佐子（国立水俣病総合研究センター臨床部）
- P-085-10 パーキンソン病患者における受動的音楽療法の非運動症状からみた効果の検証
演者：丸山俊一郎（村上華林堂病院 神経内科）

ポスター
(英語)

5月23日(金)

Stroke 3 13:40~14:15

Chair: Teruyuki Hirano

(Department of Neurology, Oita University Faculty of
Medicine)

★P(e)-011-1 Neurovascular Complications of Sickle Cell
Disease: Imaging Manifestations

Speaker: Chie Asai

(the department of Radiology, Boston Medical Center,
Boston University School of Medicine)

P(e)-011-2 Intimal hyperplasia in the intracranial arteries of
CADASIL

Speaker: Albert Newton

(Department of Neurology, Graduate School of Medical
Sciences, Kumamoto University)

★P(e)-011-3 Cerebrovascular distribution of the Notch3
ectodomain and GOM in CADASIL

Speaker: Yumi Yamamoto

(Department of Regenerative Medicine and Tissue
Engineering, National Cerebral and Cardiovascular
Center)

P(e)-011-4 Isolated cortical vein thrombosis in
Taiwan: Clinico-radiological characteristics

Speaker: Yu-Chen Cheng

(Section of Neurology, Department of Internal Medicine,
Far Eastern Memorial Hospital, New Taipei, Taiwan)

P(e)-011-5 Ischemic Stroke Associated with Unruptured
Intracranial Aneurysms

Speaker: Lingfeng Wu

(Department of Neurology, People's Hospital of Jiangxi
Province, Nanchang)

Stroke 4 14:15~14:43

Chair: Shinichi Takahashi

(Department of Neurology, Keio University School of Medicine)

P(e)-012-1 Effect of Lenti-SM22alpha-p27-EGFP on vascular smooth muscle cells proliferation

Speaker: Xiang Luo

(Department of Neurology, Tongji Hospital, Tongji Medical College, Huazhong University of Science and Technology, Wuhan, P.R. China)

P(e)-012-2 BMSCs transplantation through different routes after cerebral ischemia in rats

Speaker: Hong L. Zhang

(Department of Neurology Jiangxi Provincial People's Hospital)

★P(e)-012-3 BMP-4 expression by immature pericytes correlates with white matter damage.

Speaker: Maiko Uemura

(Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine/ Department of Human Health Sciences, Kyoto University Graduate School of Medicine)

P(e)-012-4 A POTENT PROTECTIVE ROLE OF SIRT1 AGAINST CHRONIC CEREBRAL HYPOPERFUSION

Speaker: Yorito Hattori

(Department of Regenerative Medicine and Tissue Engineering, National Cerebral and Cardiovascular Center)

MS/NMO 3 13:40~14:08

Chair: Yuji Nakatsuji

(Osaka University Graduate School of Medicine)

P(e)-013-1 Correlative factor analysis for high risk syndrome for NMO turning to NMO

Speaker: Feng-Jun Mei

(Department of Neurology, the fourth Hospital of Hebei Medical University, ShiJiaZhuang, HeBei, China 050011)

P(e)-013-2 Neuromyelitis Optica Spectrum Disorder (NMOSD) with SLE in a 52 year-old Filipino

Speaker: Alekz Talamera

(St. Luke's Medical Center)

P(e)-013-3 MRI findings in optic neuritis: NMO spectrum disorder versus multiple sclerosis

Speaker: Kazuhiro Kurosawa

(Department of Neurology, Tohoku University School of Medicine, Sendai, Japan)

P(e)-013-4 The effect of Neuromyelitis optica (NMO)-IgG at the Blood-Brain Barrier

Speaker: Yukio Takeshita

(Neuroinflammation Research Center, Cleveland Clinic/ Neurology and Clinical Neuroscience, Yamaguchi University)

MG and Other Autoimmune Neurological Disease 14:08~14:36

Chair: Tomihiro Imai

(Sapporo Medical University School of Health Sciences)

P(e)-014-1 Comparison between ocular and generalized myasthenia gravis in Japan

Speaker: Hiroyuki Murai

(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University,)

P(e)-014-2 Association of other autoimmune diseases in patients with myasthenia gravis

Speaker: Hidehiro Shibayama

(Department of Neurology, Kameda Medical Center)

P(e)-014-3 GABA-A receptor impairment in cerebellar ataxia with anti-GAD antibodies

Speaker: Yasushi Hosoi

(First Department of Medicine, Hamamatsu University School of Medicine)

P(e)-014-4 The Clinical and Pathological Analysis of the non-necrotic Fasciitis

Speaker: Li Mei

(The First Hospital of Shijiazhuang City)

23日
(英語)
金
ホ
ス
タ
ー

★ : Nominees for the Best Poster Presentation Award

MND 13:40~14:15

Chair: Hiroaki Adachi

(Department of Neurology, University of Occupational and Environmental Health)

P(e)-015-1 Aspirin may contribute to ALS: a total population-based case-control study

Speaker: Charles Tzu-Chi Lee

(Department of Public Health, Kaohsiung Medical University, Kaohsiung, Taiwan)

P(e)-015-2 Tracheostomy and mechanical ventilation in Japanese patients with ALS

Speaker: Fumiharu Kimura

(Osaka Medical college)

P(e)-015-3 A High-Resolution Melting Analysis test for Carrier of Spinal Muscular Atrophy

Speaker: Kai-Chen Wang

(Cheng Hsin General Hospital, Taipei, Taiwan/ School of Medicine, National Yang-Ming University, Taipei, Taiwan/ The Neurological Institute, Taipei Veterans General Hospital, Taipei, Taiwan)

P(e)-015-4 Motor neuron disease with muscle pathology and follow up

Speaker: Hai Chen

(Xuanwu Hospital, Capital Medical University)

P(e)-015-5 Altered connexins are associated with disease progression in an ALS mouse model

Speaker: Yiwen Cui

(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

Basic Science 14:15~14:43

Chair: Ryo Yamasaki

(Department of Neurological Therapeutics, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

★P(e)-016-1 Effect on strength-duration time constant by inhibiting slow potassium current

Speaker: Chimeglkham Banzrai

(Tokushima University)

P(e)-016-2 The mood stabilizer valproate activates human FGF1 gene promoter.

Speaker: Chien Yu Kao

(Division of Regenerative Medicine, Institute of Cellular and System Medicine, National Health Research Institutes, Miaoli, Taiwan/ Graduate Program of Biotechnology in Medicine, Institute of Molecular Medicine, National Tsing Hua University, Hsinchu, Taiwan)

P(e)-016-3 Primitive Innate Immunity to CMV Infection in the Developing Fetal Mouse Brain

Speaker: Makiko Sakao

(First Department of Medicine, Hamamatsu University School of Medicine/ Department of Regenerative and Infectious Pathology, Hamamatsu University School of Medicine)

P(e)-016-4 EGCG attenuates infrasound-induced neuronal impairment by inhibiting microglia

Speaker: Fang Du

(Xijing hospital, Fourth Military Medical University)

Dementia 1 13:40~14:15

Chair: Katsuya Urakami

(Department of Biological Regulation, Faculty of Medicine, Tottori University)

P(e)-017-1 Clinical significance of delirium with or without preexisting dementia.

Speaker: Jun Gotoh

(Department of Neurology & Stroke, Saiseikai Yokohamashi Tobu Hospital)

P(e)-017-2 Is the recognition of ambient temperature impaired in patients with dementia?

Speaker: Toshiya Fukui

(Showa University Northern Yokohama Hospital/ Kawasaki Memorial Hospital)

P(e)-017-3 Relation of rivastigmine level and skinfold thickness after using Exelon patch

Speaker: Kai-Ming Jhang

(Department of Neurology, Changhua Christian Hospital, Changhua, Taiwan)

P(e)-017-4 Diabetes in Parkinson disease, Dementia with
Lewy body and Alzheimer disease

Speaker: Mitsuo Kodama

(Department of Neurology, Hirakata Kohsai Hospital)

P(e)-017-5 Do atherosclerosis and its risk factors contribute
to cognitive impairment?

Speaker: Lumine Matsumoto

(Department of Neurology, The University of Tokyo/
Center for Epidemiology and Preventive Medicine, The
University of Tokyo Hospital)

P(e)-017-6 Withdrawn

Dementia 2 14:22~14:50

Chair: Kenjiro Ono

(Department of Neurology, Kanazawa University Hospital)

P(e)-018-1 Cilostazol add-on therapy in patients with mild
dementia receiving donepezil

Speaker: Masafumi Ihara

(Department of Stroke and Cerebrovascular Diseases,
National Cerebral and Cardiovascular Center Hospital/
Department of Regenerative Medicine and Tissue
Engineering, National Cerebral and Cardiovascular
Center Research Institute)

P(e)-018-2 Effects of Solanezumab on Biomarkers in
Patients with Alzheimer's Disease

Speaker: Chihiro Namiki

(Eli Lilly Japan K.K.)

P(e)-018-3 Apomorphine treatment up-regulates IDE and
Abeta degradation in 3xTg-AD mice

Speaker: Yasumasa Ohyagi

(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate
School of Medical Sciences, Kyushu University)

P(e)-018-4 Cross-seeding effects of amyloid β -protein and
 α -synuclein

Speaker: Kenjiro Ono

(Department of Neurology and Neurobiology of Aging,
Kanazawa University)

Peripheral Nerve Disease 13:40~14:29

Chair: Haruki Koike

(Department of Neurology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

P(e)-019-1 Extensive Genetic Analysis of a Taiwanese Cohort with CMT

Speaker: Kon-Ping Lin

(Department of Neurology, Neurological Institute, Taipei-Veterans General Hospital/ Department of Neurology, National Yang-Ming University, Taipei, Taiwan)

★P(e)-019-2 Exome sequencing reveals a TFG mutation causing dominant axonal CMT

Speaker: Yi-Chung Lee

(Department of Neurology, Taipei Veterans General Hospital, Taipei, Taiwan/ Department of Neurology and Brain Research Center, National Yang-Ming University, Taipei, Taiwan)

P(e)-019-3 The clinical presentation of porphyric neuropathies: A follow-up study

Speaker: Hung-Chou Kuo

(Department of Neurology, Chang Gung Memorial Hospital at Linkou, Taipei, Taiwan)

P(e)-019-4 Clinical Features of the Guillain-Barre Syndrome in Shandong Province of China

Speaker: Yu-Zhong Wang

(Department of Neurology, Affiliated Hospital of Jining Medical College)

P(e)-019-5 The diagnostic value of sural nerve biopsy in Guillain-Barré syndrome

Speaker: Jianjian Liu

(Capital University of Medical Science)

P(e)-019-6 The value of comparing mortality of Guillain-Barre syndrome across regions

Speaker: Hiu Yi Wong

(Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong SAR)

P(e)-019-7 Early Changes of Nerve Excitability in Patients with Cervical Radiculopathy

Speaker: Sung Jia-Ying

(Neurological Department, Taipei Medical University Wan Fang Hospital)

★ : Nominees for the Best Poster Presentation Award

Malignancy 14:29~15:04

Chair: Noriyuki Kimura
(Oita Medical University)

P(e)-020-1 Targeting at TAM receptors to treat the malignant peripheral nerve sheath tumor

Speaker: Ming-Jen Lee
(Department of Neurology, National Taiwan University Hospital/ Department of Medical Genetics, National Taiwan University Hospital)

P(e)-020-2 Recurrent Anaplastic Meningioma Treated with Bevacizumab: Our Experience

Speaker: Lovelyn T. Matienzo
(St. Luke's Medical Center Quezon City)

P(e)-020-3 OUTCOME OF CRANIAL NERVES PALSIES IN POSTRADIOTHERAPY NASOPHARYNGEAL CANCER

Speaker: Tiara Aninditha
(Faculty of Medicine, University of Indonesia)

P(e)-020-4 Neurologic Disorder their prevalence in a clinic of a huge city in South America

Speaker: Luiz Martiniano De Aquino Junior
(Universidade Cidade de Sao Paulo)

P(e)-020-5 MARKETING AND NEUROLOGY: IMPROVING CLINICAL ASSISTANCE

Speaker: Guilherme S. Mendes Gaia
(University City of Sao Paulo)